整理簿
※

※印欄は記入しないでください。

平成
令和＿＿＿年分　　個別評価申出書

税務署受付印

＿＿＿＿＿＿＿＿税務署長

〒

令和＿＿年＿＿月＿＿日

申　出　者　住所(所在地)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（納税義務者）

氏名（名称）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

職業（業種）＿＿＿＿＿＿電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿

相続税等の申告のため、財産評価基準書に「個別評価」と表示されている土地等を評価する必要があるので、次のとおり申し出ます。

1　個別評価を必要とする理由	□　**相続税申告のため** 相続開始年月日　＿＿＿＿年＿＿月＿＿日 被相続人（住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職業＿＿＿＿＿＿＿＿） □　**贈与税申告のため** 受贈年月日　＿＿＿＿年＿＿月＿＿日
2　個別評価する土地等の所在地、状況等	「別紙１　個別評価により評価する土地等の所在地、状況等の明細書」のとおり
3　添付資料	「別紙２　個別評価申出書添付資料一覧表」のとおり
4　連絡先	〒 住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職　業＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
5　送付先	□　申出者に送付 □　連絡先に送付

※　□欄には、該当するものにレ点を付してください。

（2.11）

（ 裏 面 ）

記 載 方 法 等

この申出書は、相続税又は贈与税の申告に当たり、課税の対象となる土地等について、財産評価基準書の表示が「個別評価」と表示されているため、路線価等を基に評価することができない場合に、その土地等の評価を申し出るときに使用します。

1　この申出書は、相続税又は贈与税の申告のため、財産評価基準書に「個別評価」と表示されている土地等を評価することが必要な場合に提出してください。

2　この申出書は、評価する土地等の所在する地域の個別評価の評定を行う税務署（記載例の別紙「特定路線価及び個別評価評定担当署一覧」を参照してください。）に提出してください。

3　土地の無償返還の届出又は相当地代の改定方法に関する届出のための申出の場合には、「1　個別評価を必要とする理由」欄の余白にその旨を記載してください。
また、定期借地権等の設定時における自用地としての価額算出のための申出の場合についても、同欄の余白にその旨を記載してください。

4　個別評価により評価する土地等の所在地、状況等については、「別紙1　個別評価により評価する土地等の所在地、状況等の明細書」に記載してください。

（1）「土地等の所在地［住居表示］」欄は、個別評価により評価する土地等(従前の土地)の所在地を1画地ごとに記載してください。

（2）「土地等の利用者名、利用状況及び地積」欄の利用状況は、「宅地（自用地)」、「宅地（貸地)」、「畑（自用)」などと記載してください。

（3）「仮換地の指定の有無及び指定日」欄は、該当するものを○で囲んでください。
また、仮換地の指定がある場合は、その指定日を記載してください。

（4）仮換地の指定がある場合は、「仮換地の所在地」欄に仮換地の所在地の街区番号及び画地番号を記載してください。

（5）「仮換地の使用収益開始の有無」欄は、該当するものを○で囲んでください。
また、使用収益が開始されている場合は、その開始日を記載してください。

（6）仮換地の使用収益が開始されている場合には、仮換地の「利用者名、利用状況及び地積」欄に、その仮換地等の利用者名、利用状況及び地積を記載してください。

（7）仮換地の使用収益が開始されていない場合には、「使用収益が開始されていない理由及び使用収益の開始予定日」欄に、その仮換地等の使用収益が開始されていない理由及び使用収益の開始予定日を記載してください。

（8）「仮換地の造成工事」欄は、該当するものを○で囲んでください。

（9）「清算金の有無等」欄は、該当するものを○で囲み、有の場合は、交付又は徴収される清算金の額（徴収される場合は金額の頭に△を付してください。）を記載してください。

(10)「減歩率」欄は、従前地の地積から仮換地の地積を控除した地積を従前地の地積で除した割合（小数点以下3位未満四捨五入）を記載してください。

(11)「その他（参考事項)」欄は、上記（1）から（10）以外に土地の価格に影響を及ぼすと認められる事項がある場合に記載してください。

5　「5　送付先」欄は、希望する回答書の送付先の□欄にレ点を付してください。

6　個別評価により評価する土地等の状況等が分かる資料(「別紙2　個別評価申出書添付資料一覧表」を参照してください。）を添付してください。